

平成30年度

さくらんぼ



3月号

社会福祉法人 舞鶴市社会福祉協議会

舞鶴こども発達支援施設「さくらんぼ園」(Tel.64-5798・FAX62-9171)

「春の気配が・・・」

さくらんぼ園長 山口 正裕

いよいよ平成30年度も最後の月を迎えました。

暖かくなって、土の中で冬眠していた虫たちが動き出すことを啓蟄といいますが、虫だけでなく、小動物や草木などさまざまな生き物が活動を始める時期でもあります。さくらんぼ園の花壇にチューリップの球根を植えました。まだまだ寒い日が続いているにもかかわらず、しっかりと芽を出し始めています。



さて、3月は卒園・卒業式の季節です。

本園でも、16名の園児が卒園することになりました。これからの生活で自分の良さをいっぱい出し、一步一步確実に成長していくことを楽しみにしています。

今年1年をふり返ってみると、4月に比べ明らかに成長した園児の姿として、しっかりとあいさつができるようになったこと、自分の言いたいことを話せるようになったこと、いろんな動きをねばり強く行うことによって出来ることが多くなったこと、そして、なにより友達との関わりの中で笑顔が多く見られるようになったことがあります。

ここで、マザー・テレサの子どもの育ちに関わる中での7つの名言について触れます。マザー・テレサは、現在のマケドニアの生まれ。カトリック教会の修道女で、修道会「神の愛の宣教者会」の創立者です。

7つの名言は、「今を大切にしよう」「優しい心を全身で伝えよう」「挑戦を続けよう」「姿を見せることで教えよう」「与えるものは多くなくていい」「心のこもった言葉かけを」「微笑みを忘れずに」がそれで、特にさくらんぼ園での療育で大切にしてきたことを当てはめてみると、後半の2つの言葉とつながります。

まずは、「心のこもった言葉かけを」です。

心のこもった言葉はいつまでも心の中に輝き続けるものです。

皆さんも、「ありがとう」「頑張ったね」「大丈夫」とても短い言葉ですが、自分の中で思い出に残っている場面はあるのではないのでしょうか。心を込めて発した一言を、人は感じ取ります。大人に対しても、子どもに対しても、心から伝えることはとても重要なことです。

もう一つは、「微笑みを忘れずに」という言葉で、誰かに微笑みかけること、それは愛の表現でありその人へのかけがえのない贈り物となります。

誰かにふっと微笑みかけられるだけで、緊張がほぐれることがあります。笑顔で接すること、常に…というのは難しいかもしれませんが、忙しい時や辛いときこそ、微笑みの大切さを思い出したいものです。

このようなことを柱として、園では一人一人が輝きを持てるようにと、保護者の皆様と共に歩み、また、関係機関の皆様のご支援を受け、しっかりとしたつながりを持つことによって療育を進めて参りました。時には力不足で、皆様にご心配をかけたことも多々あったことと思いますが、今後も全力で子どもの発達に支援していく所存です。

最後になりましたが、保護者の皆様・関係機関の皆様にはこの一年間、本園へのご支援、ご協力ありがとうございました。御礼申し上げます。



3月療育表



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--------------------|--------------------|---------------------|--------------------|--------------------|
| | | | | 1 午前療育 午後療育 |
| 4 午前療育 午後療育 | 5 午前療育 午後療育 | 6 午前療育 午後療育 | 7 午前療育 午後療育 | 8 午前療育 午後療育 |
| 11 午前療育 午後療育 | 12 午前療育 午後療育 | 13 午前療育 午後療育 | 14 午前療育 午後療育 | 15 午前療育 午後療育 |
| 18 午前療育 午後療育 | 19 午前療育 午後療育 | 20 午前療育 卒園式準備 | 21 春分の日 | 22 ぞつえんしき |
| 25 午前療育 午後療育 | 26 午前療育 午後療育 | 27 午前療育 午後療育 | 28 午前療育 午後療育 | 29 午前療育 午後療育 |

予 定

- * 22日（金）卒園式（年長児のみ）
- * 20日（水）午後は卒園式準備の為、療育はありません。
- * 山下浩二臨床発達心理士の相談は随時受け付けます。

新年度の療育について

- * 新年度は4月8日（月）から開始致します。
- 療育日については、後日、連絡をさせていただきます。

年長児の保護者の皆様

3月22日金曜日、卒園式を行います。
9時30分集合10時より開式です。
よろしくお願いいたします。

※4月1日（月）から5日（金）までは、新年度の準備の為、お休みとなりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

一年をふりかえって

3月、締めくくりの時期を迎えました。子どもたちは一段と大きく成長し、それぞれのグループの活動の経験を通して力がついてきたと思います。

好きな遊びを見つけて、人と関わりながらやりとりする中で、相手と交渉すること・ゆずること・いっしょに遊ぶことなどなど一人ひとり課題は違いますが、目標を達成できたのではないのでしょうか。

年長児は、“学校”という新しい環境に、幼稚園や保育園（所）の子どもは、進級してクラスも変わります。今までとは違う周りの環境に戸惑うこともあるかと思いますが、おうちの方々のサポートを受けて着実に歩いてほしいと願います。

療育の経験が実のあるものに積み上がるよう、今後も微力ながら携わっていきたいと思います。

主任 佐藤育代

* さくらんぼ園を卒園されるお子さまのご家族の皆様、長い間、療育の送迎をして頂きありがとうございました。

4月から、お子様は学校に入学されることとなりますが、相談したいことや心配なことなどがありましたら遠慮なくいつでも、さくらんぼ園に足を運んで頂きたいと思っております。

スタッフ一同、これからも子ども達のよりよい成長を願っております。

